

**勝沼ワイン村**。ここは新進気鋭の醸造家たちが新しい風を起こそうと集まった場所で、2年ほど前に元からあった**東夢ワイナリー**を中心に7軒のワイナリーが集結。知名度はまったくないが、ワイン好きからは面白い上質のワインが安価で手に入ると、玄人受けしているようです。このワイン村の奥に旧**祝橋**の美しいアーチが見えますが、かつて勝沼がワインの産地として売り出した頃に大きな役割を果たしたシンボリック的存在。この勝沼の新旧の象徴が場所を同じくしていることに物語を感じ、ここを今回のスタート地点としました。が、ゴール地点に変更しました。なぜならこのワイン村にある煎茶とジェラートの店にとっても感動したので、皆様が立ち寄ることができるようプランを変更したのでした。

前置きが長くなりました。前半は甲府盆地に隣接する南アルプスの**森**をジグザグに走り、中盤は**川**に挟まれた道など笛吹川沿いをジグザグに、終盤は甲府盆地を東進し勝沼で新しい**風**を感じる道程です。



### S-1 CP

スタートは**しらね農産物直売所**。直売所内を覗いてみたが特におすすめするものは無かった。干し柿の品揃えが豊富だったが、季節ものなので皆様の走行時には無いだろう。山道に入る前にODを取りたかったのが、ちょっと遠回り。目についたのは、こまめに現れる交差点警戒標識。その必要性はともかく、様々な交差点形状を忠実に表現していることに驚く。が、中には現況と合っていないものもある。

最初にODを置こうとした辺りは、適度な起伏とカーブが最高に気持ち良い道。思わずシャッターを押したくなる(実際に押した)。ODの近くの遺跡から出題と思っていたのだが、全体を作り終えてから問題数が多すぎるため調整、ここも出題をとりやめた。その関係で、ODとしてはもっと分かりやすく、コマ図に示すことができる地点に変更。



6図から南アルプスに入っていく本格的な山道になるが、舗装はきれいで道幅も狭くはない。とはいえ、カーブが続くので対向車に注意して欲しい。その山道の途中のヘアピンカーブにある路肩に1CPを置いた。

### 1-3 CP



引き続き山道をいくルート。やや開けた場所に出ると、そこは**県民の森**。大きな駐車場とレストランはパスし、その先の**南伊奈ヶ湖**近くの駐車場に2CP設置。駐車場から道を挟んでたたずむ**南伊奈ヶ湖**と**菖蒲池**。整備された散策路を歩くと、静けさが心地よい。山間の湖とはこうあって欲しい。**南伊奈ヶ湖**には**コブハクチョウ**1羽が生息しており、湖に張り出した小さな栈橋でエサをあげるのが人気のようだ。

山道はまだ続く。3CPが近づいてくると道は下りとなり、途中天候がよければ富士山が姿を現すかも。10図を右折してすぐにある**みさき耕舎**は、地元の交流施設でもあり、さまざまな体験イベントなども開催されるようだ。遅めにスタートした方の食事処とクイズ出題場所を兼ねて、ここを3CPとした。



#### お店紹介

### 「みさき耕舎」 (3CP)

地元の方が共同で運営している公営の交流施設。素朴な食事と眺望が楽しめる。そばは店内手打ちだが、あくまでも素朴な味。運が良ければ、おかずが1品サービスされたり、安い野菜や果物を買えることもある。

11:30-15:00、火曜日定休(休日なら翌日休)  
0556-22-0168



#### 施設紹介

### 「道の駅 富士川」 (7CP)

高速道路のPAに隣接する道の駅。お土産や食事処も充実。奥に隣接する、米粉で作るバームクーヘンが人気のBAUM ARURAは、今年の4月にオープンしたばかり。製造が追いつかず営業時間を短縮することがあるので注意。

9:00-18:00(トイレ等は24H)

やまなし情報サイトPORTAより



### 3-7 CP

3CPを出ると下り道が続き、一旦山を下りる。12-13図間は、適度な起伏とカーブが気持ち良い道。そして13図からは再び山道に入るのだが、その登りはじめにある**殿原スポーツ公園**に4CPを置いた。一応テニスコートや弓道場など施設は多いのだが、草野球チームが球場を使う以外は閑散としており寂しい雰囲気。CPは見送ろうかと思ったが、せっかくクイズも作ったのでそのまま残した。もし入口ゲートが閉まっている場合は、ゲート前に駐車しクイズを解いてください。(徒歩ならゲート左横から入場できそう)

ひとしきり山道を走ったのち、集落を抜けた地点を5CPとした。この先の警戒標識から出題しているのだが、直線下りにあるため道路上に駐車するのは危険だ。駐車場所としては反対車線側、あるいは少し先に求めるしかなく、CPはおけない。よって距離計測区間からは必ず必要があった。5CPと6CPはそのためにわざわざ追加したCPとなっている。

6CPから距離計測を再開して間もなく市街地になる。途中珍しいラウンドアバウト式交差点を通過して、**道の駅富士川**に至る。この道の駅は施設が充実しており、賑やかだ。今回のコースの折り返し点として、買い物、食事、休憩にご活用ください。展望室には興味深いものがあったので出題しておいた。

## 7-8 CP

道の駅富士川を出てすぐに渡る**富士川大橋**。この橋がかかっているのは**釜無川**と**笛吹川**であり、実はその名称に反して**富士川**ではない。**富士川**はこの橋の下流 300 mで先の2つの川が合流し、そこから先が**富士川**になる。**釜無川**の源流は南アルプス北端の編笠山の西麓、**笛吹川**のそれは秩父の甲武信ヶ岳の南方。両者がここで合流している。

ほどなく**富士川防災公園**に到着、ここを8 CPとした。**富士川防災公園**は河原に隣接する広い公園だが、訪れる人は少ない。一方クイズネタは豊富で、地理に関する問題、歴史に関する問題、この公園に関する問題、計3問出題することに。



## 8-11 CP

22図は橋の途中で右折するような形。ミスコースしないよう注意。しばらく**釜無川**と**笛吹川**に挟まれた土手を走行する珍しい道だ。

9CPは**ジュースのわたなべ**。この店は土日休業なので、殆どの参加者は店内を覗けないが、この店すべてが飲料で埋め尽くされている。バカ安だったりいろんなおまけ(ティッシュBOXや洋服!)がくっついていたり、かなり尖った店だ。外の自販機もユニークな商品が並ぶが、その中に1台、この店らしく変わり種の飲料が揃う自販機がある。私も**飲む缶カレー**を味わってみた。確かにカレー味ではあった。



ここからは勝沼への移動区間となる。以前ぐるドラR-6で使用した**八代ふるさと公園**周辺のルートとかぶらないようレイアウトとしてみた。しかし一瞬かぶるところがある。32図の直前がそれなのだが、**花鳥山展望台**へ上がるためにやむを得ず。その代わりに、32図を直進すればすぐに**江戸屋商店**がある。ぐるドラR-6で、参加者にいろいろとサービスしてもらった気の良い元気なおかあさんの店だ。今回久しぶりに再訪してみたら、何と跡形もなかった。創業 190 年。あと10年で店仕舞いを予定していたところ、後継ぎが決まり、将来を見据えてリニューアルオープンのため改装中だそう。予定では、開催期間中の7月中旬に完成するらしい。32図からすぐなので、是非寄ってみて！ ただし工事は遅れているようにも見える。はたして、あのごま豆腐を再び味わうことができるだろうか。

## 11-F CP

花鳥山をおりると、ここも起伏とカーブが心地よい道がしばらく続く。勝沼の手前、**釈迦堂遺跡博物館**に12CPを設置。館内には土偶のガチャガチャがあったのでクイズにしようと思ったのだが、期間限定だったので出題を諦め、おとなしく館外から出題。そしてゴールの**勝沼ワイン村**へ。39図付近にはワインに関するオブジェが多く、出題候補ではあった。そもそもぶどう橋だし外灯はぶどうの形。欄干にも。左前方には巨大なワインのコルクや、川沿いの車止めにもぶどうが彫られている。39図を右折すると、ゴールまで川沿いに一直線。ここには17時半までに着いて、是非おすすめのお店*io*に寄って欲しい。帰宅路に向けて大いにリフレッシュできるでしょう。



### お店紹介★★★

#### 「おとなのための煎茶とジェラート io」 (FCP)

ゴールの勝沼ワイン村の北の角に建つ、超こだわりの店。煎茶とジェラートを選択して楽しむ。ジェラートのみ持ち帰りも可。煎茶は産地や銘柄に合わせて淹れ方を変える。ジェラートは10種類、いずれも渾身の逸品に仕上がっている。特におすすめは「マヤ・カカオ」で、これを食べると他の店で売っているものは「チョコレート味のアイス」に過ぎないことを認識させられる。「瀬戸内レモン」も抜群の仕上がりで、レモンの酸味だけでなく、レモンの「風味」そのものが口中に広がる。さすがに価格は他店並みとはいかないが、他店では味わえない感動はプライスレスだ。

12:00-18:00、Lo17:30(切り上げ終了もあるので事前に電話を)

水・木曜日定休(他にも臨時休あり) 0553-34-9299

先客がいる場合は、店の前で待機を。(店内飲食は1組のみ、持ち帰りの購入も1組のみに限定)

DR参加者には、極上の冷茶のサービスがあります。もちろんお店を利用した場合ですよ。



### 参考プラン

場所	グルメ、見どころ	定休	休日の営業時間	プラン毎の立ち寄りお奨め		
				満喫 早め出発	満喫 遅め出発	早め出発 短時間で
2CP	県民の森で散策			△		
3CP	みさき耕舎	火	11:30-15:00		○	
7CP	道の駅富士川		9:00-18:00	○	△	△
F CP	煎茶とジェラート io	水・木	12:00-18:00 (Lo 17:30)	○	○	△
想定所要時間(△地点含めず)、あくまでご参考です				7時間半	7時間半	6時間